

《専門教育科目 専門応用科目》

科目名	特別支援教育の指導				
担当者氏名	山田 義則				
授業方法	講義	単位・必選	2・選択必修	開講年次・開講期	3年・秋期
ディプロマポリシーに基づいて重点的に身につける能力	○ 専門応用-4 発達の深い理解 ◎ 専門応用-5 指導・保育の専門性				

《授業の概要》

本授業は、障害のある子どもたちの教育や支援に必要な基本的知識や情報に関する授業です。障害のある子どもたちは、学校や地域でどのような生活をしているのか、彼らにはどのような苦しさや困難さがあるのかなどを知り、どのような教育や支援をしていけばよいかについて具体的に考える授業です。

《テキスト》

適宜、資料を配布します。

《参考図書》

参考書は適宜紹介します。

《授業の到達目標》

本授業の到達目標は次の二点です。

- ①子どもの学習や学校生活上の困難さや苦手を改善・克服するために必要な支援の方法にはどのようなものがあり、それらはどのように支援を進めるものであるかを具体的に知ること。
- ②子どもの支援を行うための具体的な標的とする目標を立てるための考え方を身につけること。

《授業時間外学習》

講義の復習をしましょう。  
ワーク等による課題を期限までに提出しましょう。  
学習への興味関心を持つために、日頃より本授業に関わる情報を収集し、整理しましょう。

《成績評価の方法》

- 試験 : 50%
  - 提出物(「ワーク等」) : 50%
- ⇒提出物については、各回提出期限を設けているので、期限内に必ず提出することが必要です。その提出回数が、提出すべき回数の2/3を越えて提出することが評価には必須です。

《備考(教員経験の有無)》

《授業計画》

週	テーマ	学習内容
1	オリエンテーション	シラバスの説明(授業の概要、授業の到達目標、評価の方法等)「発達」について復習する。
2	障害児教育から特別支援教育	養護教育や特別支援教育について知る。
3	発達障害を概観	発達障害の状態・特性について知る。
4	療育・訓練・治療薬①	支援の方法やいくつかの療育の方法について知る。
5	療育・訓練・治療薬②	支援の方法やいくつかの療育の方法について知る。
6	療育・訓練・治療薬③	いくつかの療育の方法や治療について知る。
7	かんしゃくとパニック	ASDの特性であるかんしゃくについて知る。
8	感覚の異常①	視覚・聴覚・触覚などの感覚の過敏性について知る。
9	感覚の異常②	感覚の過敏性への対応方法について知る。
10	応用行動分析①	ABAの基本を学ぶ。
11	応用行動分析②	ABAの考え方を学ぶ。
12	事例検討①	事例に基づいて、子どもへの支援の方法を具体的に考える。
13	事例検討②	事例に基づいて、子どもへの支援の方法を具体的に考える。
14	支援の考え方	仮想事例に基づいて、グループ討議を行い、個別の指導計画を具体的に考える。
15	まとめ 学習内容全体の確認	今まで学んだことを振り返る。総括試験。